

- 新発田事務所  
〒957-0053 新潟県新発田市中央町2-4-21  
TEL. 0254-21-0700 FAX. 0254-21-0707
- 村上事務所  
〒958-0852 新潟県村上市南町2-5-19  
TEL. 0254-50-1755 FAX. 0254-50-1756
- 国会事務所  
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館820号室  
TEL. 03-3508-7493 FAX. 03-3508-3320

E-mail : kuroiwa-16@prontonet.ne.jp  
ホームページ: <http://www.t-kuroiwa.jp>

まつりごと

# 黒岩政通信

「黒岩たかひろ応援団」会報

第18号  
2018年1月10日発行

## 50票差の奇跡! 小選挙区連続当選!



10月22日 新発田事務所

明けましておめでとございませう。昨年秋の「解散総選挙」では多くの皆様から絶大なご支援をいただき当選することができました。小選挙区当選という大変意義ある結果を重く受け止め、再び国政に邁進する所存でございませう。

このたびの選挙は前回選挙で「県内唯一の小選挙区勝利」を上げた時から大変厳しくなると覚悟しておりました。それは2重の意味で逆風にさらされるからです。支援者からは「小選挙区で勝ったんだから『大丈夫だ』ぞ」と声をかけられます。大変有難いのですが選挙で「大丈夫だ」は最も怖い壁となります。また、相手陣営は「何としても新潟3区だけは奪還する」としやにむに選挙戦に挑んできます。実際、3区には総理、副総理、外務大臣など主要閣僚が応援入りし、小泉進次郎議員は県内6選挙区中、3区にだけ入るといふ徹底ぶりでした。

解散当日の民進党、希望の党合流という驚愕の政治判断も大混乱をきたしました。私も地元選対の了解を一旦はもらいましたが「排除の論理」だとか「政策の踏み絵」など当初の話とはあつという間にかけ離れていき、希望の党への公認申請は出さず「無所属」での出馬を決断いたしました。その後、多くの野党から推薦をいただき「野党統一候補」として自民党候補とのしのぎを削る戦いとなりました。

「無所属」は比例復活のない正に「退路を断つ」闘いです。本当に厳しい選挙戦でしたが、僅か50票差で勝利することができました。「奇跡」は多くの皆さんの力で生み出した「現実」です。新潟3区から唯一選ばれた代議士として有権者の声を国民の声を政権にきつちりと突きつけてまいります。

衆議院議員

黒岩 宇洋

たかひろ



# 無所属・野党統一候補として 退路を断った戦い

# 50

## 2017 衆院選の結果

<b>黒岩たかひろ</b>	齊藤 洋明	三村 誉一
無所属	自民党	無所属
<b>当</b> 95,644	<b>比</b> 95,594	3,375

9月28日風雲急を告げ、衆議院が解散いたしました。安保法制・共謀罪と数の力により国民不在のまま強行採決をし、森友・加計問題の審議をかわすかのごとく安倍首相は正に大義なき解散へと踏み切ったのです。

その後、野党第一党であった民進党も突然の前代表による希望の党への合流という波乱に満ちたスタートとなりました。当初、民進党公認候補は全員希望の党からの出馬と両院議員総会にて決まりましたが、その後今までの黒岩の主張を曲げなければならぬ事態となり、『無所属』での出馬となりました。無所属候補は政党公認候補と比べ、『政見放送が無い』『公選ハガキの枚数も少ない』『街宣車が1台限り』等々厳しいハンディを負います。しかし、共産党・社民党・自由党、そして連合、市民団体の皆様から『アベ暴走を止める』ために、大きなお力添えをいただき野党統一候補として立候補することとなりました。



10月1日 選対本部事務所開きにて米山知事より熱い激励

10月1日には選対本部事務所を開設し、事務所開きには米山隆一新潟県知事を始め各政党・協力団体、そして大勢の後援会の皆様が所せましと押しよせてくださいました。

10月10日衆議院選挙公示日を迎え12日間の長いようで短い選挙戦がスタートしました。公示日以降は各地域を限なく街宣車で本人が声を枯らして回り、集会を開いては支持を訴え続けました。



市民の皆様と勝利に向け集会

この新潟3区は、旧来より自民党基盤の厚い地域。しかし前々回の34票差で比例復活できなかつた悔しさと、多くの有権者の声援を糧に厳しい選挙戦は本当に横一線の厳しい情勢の中、多くの皆様にお支えいただき選挙戦を戦い抜くことができました。



有権者に訴える黒岩

# 票差の奇跡



身を乗り出し支持者に訴えます



集会後皆様と勝利に向けて！



市場もくまなく回ります



10月13日選挙中に誕生日でした！



お一人お一人と固い握手



最終盤多くの支持者に迎えていただきました



20時からの夜の街頭あいさつ



大きな力を与えてくださった支持者の皆様

一度は相手候補に当確が出て静まりかえった選挙事務所。正に奇跡の逆転勝利となりました。皆様お一人お一人の力の結集が、黒岩を勝利へと導いてくださったことを深く胸に刻み、この地元新潟3区の声を！地方の怒りの声を！安倍政権へとぶつけてまいります。



歓喜の万歳！

# 開票日の実況中継



開票日午後8時、私は精も根も尽き果て選挙事務所を後にし自宅で待機をしていました。午後11時、民放にて開票96%で相手候補に当確が。応援してくださった皆の顔を思いながら、まずは選挙事務所へ。11時15分、開票所に入ろうとすると中からは「並んでる、並んでる」と声が漏れ皆がテレビ画面を指さしています。同じ民放で開票99%で私が50票リード。11時30分、NHKで今度は私に当確が。事務所ではバンザイが沸きおこります。しかし、開票率は98%でしかも私がまだ2000票負けているのです。むしろ私が皆さんに「バンザイはまだまだ」と制し開票100%まで待つ事にしました。11時45分、ネット情報で開票100%で私の50票差当選の情報が。ここでようやくバンザイとなったのです。

## 民進党離党



### 無所属の会派入り

昨年末、12月27日に民進党に離党届を提出いたしました。先の総選挙に無所属で出馬しながら、民進党籍を有したままでは新潟3区有権者にとっても分かりづらい状況であったからです。選挙直後から離党の考えはありましたが12月26日に民進党執行部が改革方針を示し、党内議論の区切りをまって提出した次第です。

今後の国会活動については衆院会派(党とは異なる国会内でのグループ)「無所属の会」にて行ってまいります。しっかりと政権与党に対峙していく立ち位置は揺るぐことなく今後の政局に対応してまいります。



委員会質疑

## 共謀罪廃止法案提出



昨年6月15日に安倍政権により国民不在で強行採決された共謀罪。

共謀罪は、構成要件が不明確であり、刑罰法規の謙抑主義に反するもの、また監視社会をもたらすおそれがあることに加え、表現の自由、思想及び良心の自由その他の日本国憲法の保障する国民の自由と権利を侵害するおそれがあり、刑罰法規として重大な問題があります。そこで共謀罪廃止法案(組織的犯罪処罰法改正案)を5会派(無所属の会・立憲・共産・自由・社民)で衆議院に共同提出いたしました。



12月6日 衆議院に提出

## 「黒岩たかひろ応援団」に是非ご入会を!

「黒岩たかひろ応援団」は黒岩たかひろの更なる飛躍を期し、会員一人ひとりがその政治活動をサポートすることを目的としております。皆様から頂いた会費は、会報の発行を含む政治活動に活用させていただいております。

また、応援団ご入会の方には優先的に地域で行われる集会、座談会のご案内をさせていただいております。今後、より充実した活動を行うためにも多くの方のご入会をお待ちしております。

【年会費】 年額 1口 5,000円より

【お振込先】

郵便局：口座番号 00550-4-74787

口座名 「黒岩宇洋と歩む会」

銀行：第四銀行 南新潟支店

口座番号 (普) 1769845

口座名 「黒岩たかひろと歩む会」



### 会費納入にあたっての注意事項

1. 外国人からの政治活動に関する寄付を受け取る事はできません。
2. 本人以外の名義または匿名により政治活動に関する寄付をすることはできません。

## 黒岩たかひろプロフィール

1966年10月13日生まれ 新潟市在住  
 家族：妻、長女、長男  
 東京大学法学部中退  
 参議院議員公設秘書などを経て  
 2002年 参議院新潟補選で無所属にて初当選  
 2009年 衆議院選挙新潟3区から初当選  
 法務大臣政務官など歴任  
 2012年 衆議院選挙で34票差の惜敗  
 2014年 衆議院選挙で2期目の小選挙区当選  
 2015年 民主党役員(青年委員長・国民運動委員長) 就任  
 2016年 国土交通委員  
 2017年 衆議院選挙で3期目の小選挙区当選  
 国会対策副委員長、法務委員など